

お知らせ

2017年6月22日
関西ペイント株式会社

「材料と環境2017」で錆残存面の防食性に関する技術発表をしました

関西ペイント株式会社（本社：大阪府、石野博社長）は、公益社団法人腐食防食学会主催の「材料と環境2017」で、防食塗料に関する講演をいたしましたのでお知らせいたします。

本会は、金属の腐食、金属による構造・設備・電子部品などの腐食・防食を専門に取り扱う日本唯一の文科省系の純学術研究団体で、全国の大学、公共研究機関、電力、電機、電子、重工業、自動車、化学分野など幅広い産業分野から腐食防食に関する最新技術が発表されました。

弊社は、社会インフラの維持管理に対応するための重防食塗料の研究成果の一環として、新たな水性さび止め塗料に関する防食理論を発表いたしました。

弊社は、今後この防食理論に基づいた新製品の検討を進めて参ります。

弊社の講演タイトル

「錆残存表面の特性が塗装防食性に与える影響」 ○松田英樹、太田伶美、佐野真、土岡育朗
「塗料特性が錆残存面上の防食性に与える影響」 ○太田伶美、佐野真、土岡育朗、松田英樹

「材料と環境2017」

開催 2017年5月24日～5月26日

主催 公益社団法人腐食防食学会

場所 日本科学未来館（東京都江東区）

産・学・官、約150の講演があり、期間中、延べ約500名以上の来訪者数がありました。



発表会場の様子

本件に関する問い合わせ先：

関西ペイント販売株式会社 防食塗料販売本部 営業開発部 鯉谷 孝裕

TEL：03-5711-8901 FAX：03-5711-8931 E-mail：koitan@als.kansai.co.jp